

小児超音波検査法 —— 腹部編

目 次

推薦の辞・II
自序・III

I 基 础 ————— 1

① 検査を始める前に	3
1 検査者の準備	3
2 超音波検査室の準備	4
3 超音波検査装置の準備	5
② ドプラ法の種類と特徴	7
1 血流イメージング法	7
2 連続波ドプラ法とパルスドプラ法	8
3 ドプラの検査前調整	8
③ アーチファクト	11
1 多重反射	11
2 サイドロープによるアーチファクト	11
3 鏡面現象	12
4 音響陰影	13
5 音響増強	13
6 外側陰影	14
7 スライス幅によるアーチファクト	14
8 twinkling artifact	15
参考文献	15

II 検査各論 ————— 17

① 肝 臓	19
1 走査方法	19
2 肝臓の大きさの評価	25
3 肝実質の評価	27
疾患別超音波検査	
1. 脂肪肝	28
2. 急性肝炎・急性肝不全	34
3. 肝膿瘍	38
4. 線毛性前腸性肝囊胞	42
5. 肝海綿状血管腫	46
6. 肝血管内皮腫	50
7. 肝芽腫	54
8. 肝細胞癌	58
参考文献	62

② 胆囊・胆道	63
1 走査方法	63
2 胆囊の大きさの評価	67
3 胆囊壁の評価	67
4 胆囊内腔の異常陰影の評価	68
5 胆管拡張の評価	69
疾患別超音波検査	
1. 胆石症	70
2. 急性胆囊炎	74
3. 胆囊捻転症	78
4. 胆道閉鎖症	82
5. 膵・胆管合流異常	86
6. 先天性胆道拡張症	90
参考文献・94	
③ 膵 臍	95
1 走査方法	95
2 脇臍の大きさの評価	99
疾患別超音波検査	
1. 急性胰炎	100
2. solid pseudo papillary neoplasm : SPN	104
3. 脇悪性リンパ腫	106
参考文献・108	
④ 脾 臍	109
1 走査方法	109
2 脾臍の大きさの評価	111
3 脾実質の評価	112
疾患別超音波検査	
1. 脾血管腫	114
2. 脾過誤腫	116
3. 脾リンパ管腫（リンパ管奇形）	120
4. 脾膿瘍	122
5. 多脾症候群・無脾症候群	126
6. 脾悪性リンパ腫	130
参考文献・134	
⑤ 泌尿器	135
1 走査方法	135
2 腎臍の大きさの評価	140
3 膀胱壁肥厚の評価	141
4 膀胱内腔の異常の有無	142
5 尿管開口部の異常の有無	142
6 腎実質輝度、皮髓境界の評価	143
7 腎孟・腎杯の拡張の有無	144
疾患別超音波検査	
1. 腎発生異常	146
2. 多囊胞性異形成腎	150
3. 腎回転・位置異常・癒合腎	154
4. 水腎症	158
5. 尿路結石	162

6.	腎孟尿管移行部狭窄	164
7.	重複腎孟尿管・異所開口尿管	166
8.	尿管瘤	168
9.	尿瘤	170
10.	尿膜管遺残	174
11.	急性腎孟腎炎・ 急性巣状細菌性腎炎・腎膿瘍	178
12.	多発性囊胞腎	182
13.	腎血管筋脂肪腫	186
14.	腎芽腫瘍 (Wilms 腫瘍)	188
15.	出血性膀胱炎	192
参考文献・196		

⑥ 副腎・後腹膜 197

1	走査方法	197
2	副腎の大きさの評価	199
3	後腹膜の超音波検査	200
疾患別超音波検査		
1.	副腎出血	202
2.	神経節細胞腫	206
3.	神経芽細胞腫	210
4.	後腹膜奇形腫	214
参考文献・218		

⑦ 消化管 219

1	走査方法	219
2	消化管壁層構造の評価	230
3	消化管壁肥厚の評価	231
4	消化管拡張や蠕動運動の評価	231
疾患別超音波検査		
1.	急性胃粘膜障害	232
2.	肥厚性幽門狭窄症	236
3.	IgA 血管炎	240
4.	メッケル憩室炎	244
5.	腸重積	248
6.	感染性腸炎	252
7.	急性虫垂炎	258
8.	偽膜性腸炎	264
9.	潰瘍性大腸炎	268
10.	クローン病	272
11.	腸間膜リンパ節炎	276
12.	腸管膜囊腫・網膜囊腫	280
13.	重複腸管	284
14.	腸回転異常症・中腸軸捻転	288
15.	腸閉塞	292
16.	消化管悪性リンパ腫	296
参考文献・300		

⑧ 子宮・卵巣	301
1 走査方法	301
2 子宮の大きさの評価	304
3 卵巣の大きさの評価	306
4 卵胞の大きさの評価	307
疾患別超音波検査	
1. 子宮奇形	308
2. 膀胱閉鎖症・処女膜閉鎖症	312
3. 非対称性重複子宮	316
4. 卵巣出血	320
5. 卵巣腫瘍	324
6. 卵巣嚢腫	326
7. 卵巣嚢胞腺腫（腺癌）	328
8. 卵巣奇形腫	330
9. 顆粒膜細胞腫	332
10. 卵巣・卵巣腫瘍茎捻転	334
参考文献	338
⑨ 外傷・FAST	339
1 FASTの走査方法	339
2 FASTの適応	343
疾患別超音波検査	
1. 肝損傷	344
2. 脾損傷	348
3. 膀胱損傷	352
4. 腎損傷	356
参考文献	360
⑩ その他	361
疾患別超音波検査	
1. ナットクラッカーリー症候群（現象）	362
2. 上腸間膜動脈（SMA）症候群	366
3. 思春期早発症	370
4. 結節性硬化症	374
5. 鼠径ヘルニア	378
6. ヌック水腫・卵巣滑脱型ヘルニア	382
参考文献	386
付録・各臓器の正常値	387
1 肝臓の大きさ	387
2 胆嚢の大きさ	388
3 膀胱の大きさ	389
4 脾臓の大きさ	389
5 腎臓の大きさ	390
6 消化管壁肥厚	391
7 子宮の大きさ	391
8 卵巣の大きさ	392